

	試験科目	出題意図
人間科学研究科 臨床心理学専攻 2025 年 9 月 20 日実施	語学	問 1：心理学領域の英語文献を正確に読み解き、修士課程に必要な専門的読解力を評価する。英語で表現された心理学の概念について理解し、論理的な議論の展開を把握し、日本語で具体的に説明できる能力を確認する。 問 2：臨床心理学に関する英語の学術論文を理解する能力を問う。遊戯療法についての基本的知識及び専門的態度について、英語で記述された文を文脈を踏まえて的確に理解・和訳できる力を評価する。
	小論文	心理療法・心理面接の基本構造に関する理解を問う問題である。実子に際して設定する原則について説明を求め、その条件を設定する意味を説明させて心理療法・心理面接に関する基礎知識を評価する。また、実施に際して重要だと考える点を述べさせることによって知識に基づいて臨床行為を行う力を見極める。
	専門科目	問 1：心理検査およびアセスメントに関する専門知識の正確さを確認する。さらに、心理アセスメントの結果の扱いや専門的配慮について、臨床心理学の専門的知見に基づいたより適切な提示の仕方を理解しているかを評価する。 問 2：臨床心理学の専門領域における基礎的な知識の理解度を確認し、臨床心理面接、特に力動的心理療法における自己理解の重要性について自身の言葉で論理的に説明できるかを評価する。 問 3：心理学の広範な領域における基礎的な知識が身についているかを確認する。また、AI の普及といった現代社会の変化に対して、学術的理論と関連付けながら自ら研究課題を構想し、その研究が明らかにするべき点および意義を、専門性もふまえて論理的に説明できる能力があるかを評価する。

	試験科目	出題意図
人間科学研究科 臨床心理学専攻 2026 年 2 月 21 日実施	語学	問 1：心理学領域の英語の学術論文（調査研究）を正確に読み解き、修士課程に必要な専門的読解力を評価する。具体的な研究の枠組みや仮説を正しく理解し、日本語で具体的に説明できる能力を確認する。 問 2：本専攻の「育成する人材像」の中にもある「信頼」について、英語で記述された学術論文を的確に理解・和訳できる力を評価する。
	小論文	アドラー心理学で「課題の分離」と言われるテーマを題材とし、対人支援における「支援される側」「支援する側」それぞれの立場にたって、考え方によっては矛盾が起こりかねない実際的な内容を、多様な視点から論理的に考察を展開できるかについて問う問題である。すなわち、①自他の立場の違いの理解および視点の多様性、②論理的思考力と論述力、③抽象思考に留まらない臨床的な現実感覚、の 3 つの能力について評価をする。
	専門科目	問 1：心理検査およびアセスメントに関する専門知識の正確さを確認する。さらに心理アセスメントの結果の扱いやフィードバックする際の専門的配慮について、臨床心理学の専門的知見に基づいた適切さや理解を評価する。 問 2：心理療法の形式と技法を示した選択肢の中から 3 通りのクライアントの年齢や主訴に合わせて形式および技法を選び、その運用について説明する課題である。心理療法を行うための基礎知識と運用における具体的な注意点に関する理解を問うことを目的としている。